

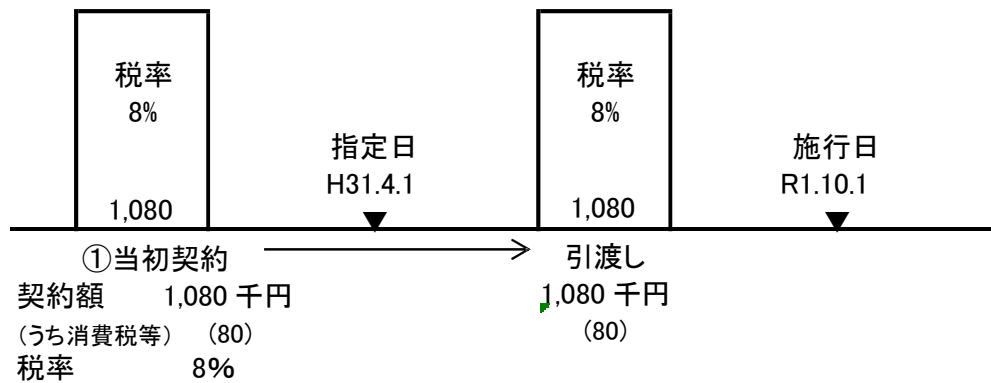
## 工事費積算等に係る経過措置イメージ図

○令和元年 9 月 30 日（新税率施行日の前日）以前に契約締結する工事等の税率

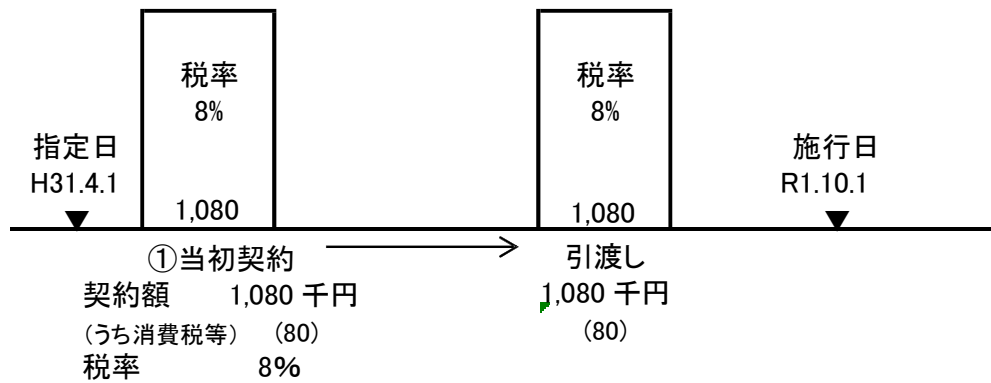
工事等の区分	適用税率
令和元年 9 月 30 日以前に引渡しを行う工事等 (①②)	8%
令和元年 10 月 1 日以後に引渡しを行う工事等	X
平成 31 年 3 月 31 日以前に契約締結した工事等 (③)	8%
平成 31 年 4 月 1 日以後に増額変更した場合 (④) (当初工事等の変更)	平成 31 年 3 月 31 日 時点を基準として増 額部分について 10%
平成 31 年 4 月 1 日以後に増額変更した場合 (当初想定されていない工事等の追加) (⑤)	追加部分について 10%
平成 31 年 4 月 1 日以後に契約締結した工事等 (⑥)	10%
令和元年 9 月 30 日以前に部分引渡しを行う工事等	引渡し部分について は 8%

※当初想定されていない工事等の追加部分は、変更指示時点の単価（平成 31 年 4 月 1 日以降の適用単価世代）を用いて積算する部分が該当する（ただし、平成 31 年 3 月 5 日付土総第 893 号「公共工事設計労務単価及び設計業務委託等技術者単価の運用に係る特例措置等について」により変更するものを除く）。

① 平成31年3月31日以前に契約、令和元年9月30日以前に引渡しの工事等



② 平成31年4月1日以後に契約、令和元年9月30日以前に引渡しの工事等

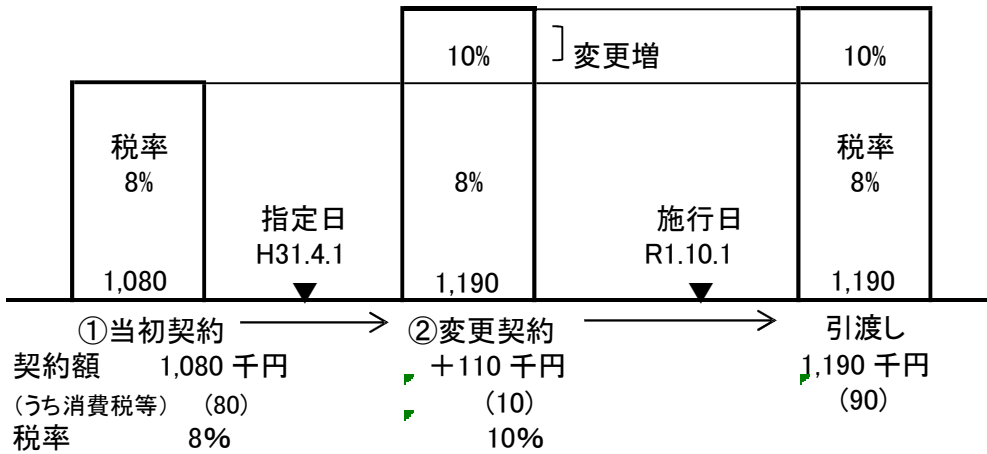


③平成31年3月31日以前に契約、令和元年10月1日以後引渡しの工事等  
 (設計変更なし)

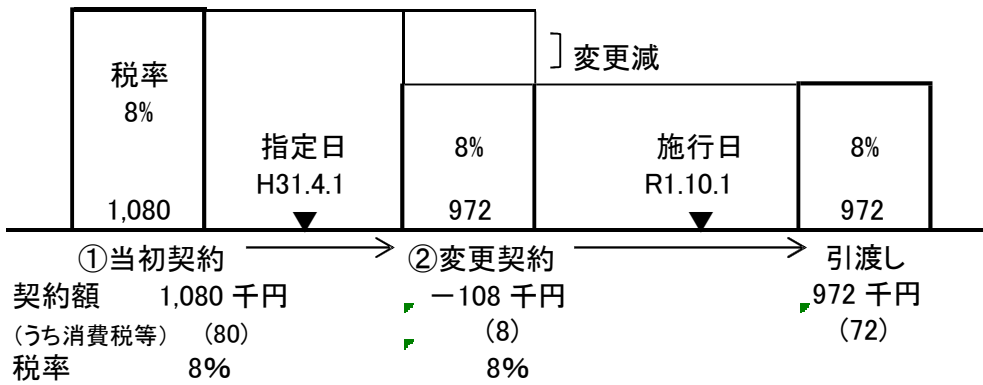


④平成31年3月31日以前に契約、令和元年10月1日以後引渡しの工事等  
 (平成31年4月1日以後変更契約)

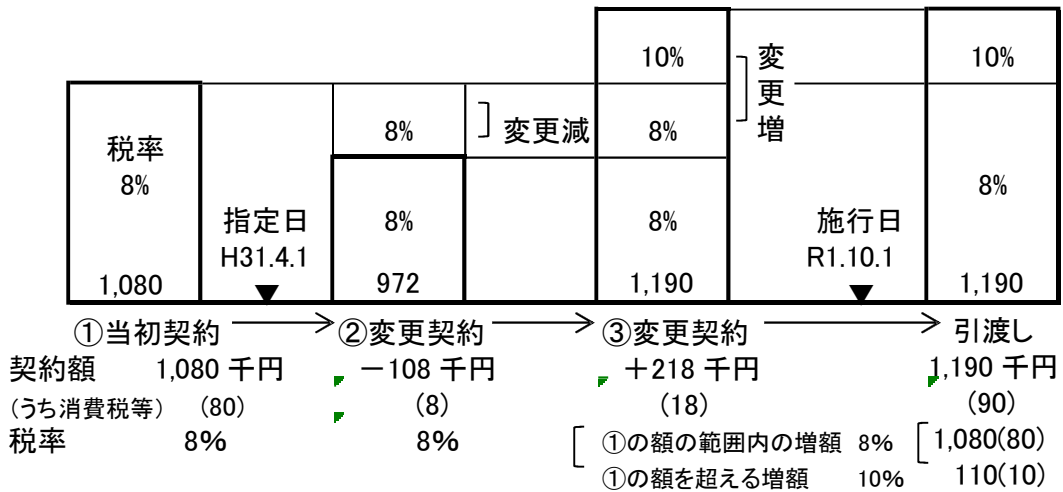
・増額変更



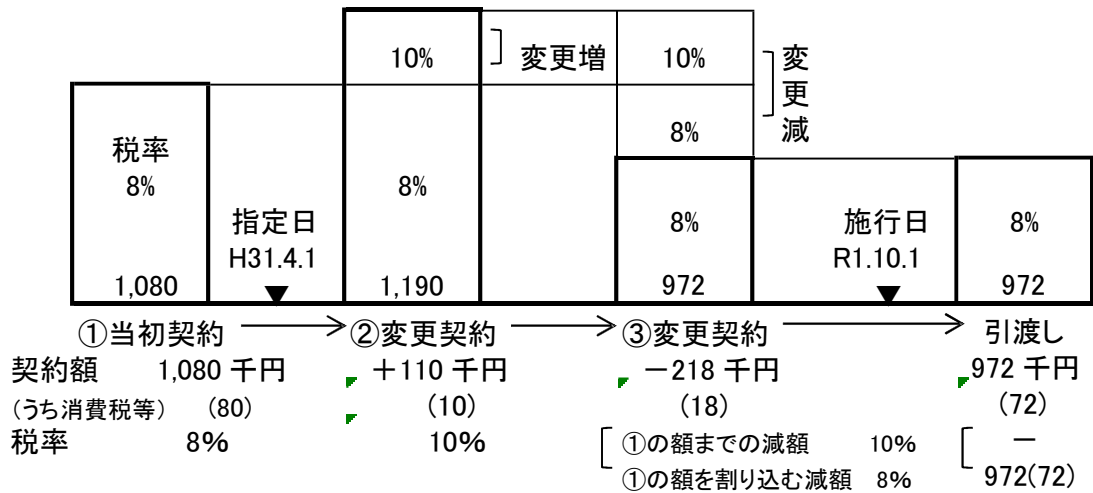
・減額変更



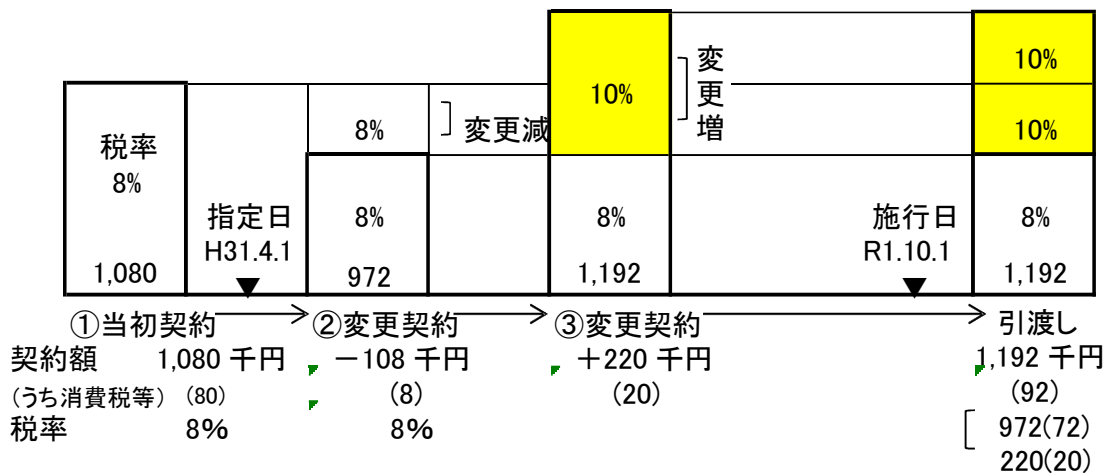
・減額→増額



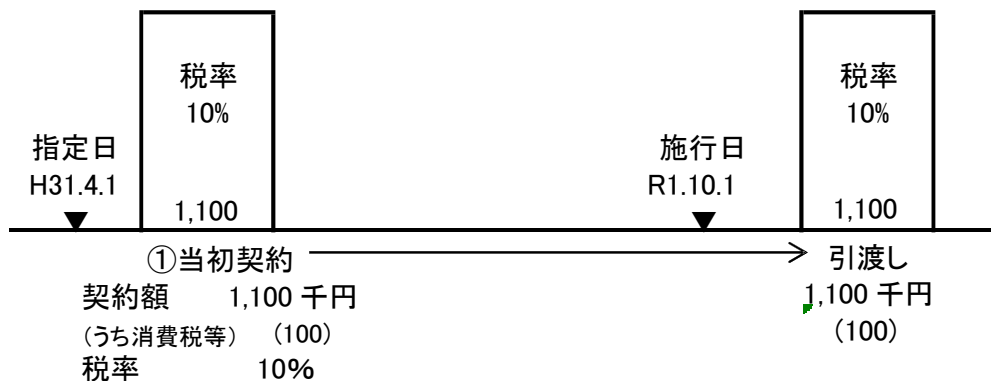
・増額→減額



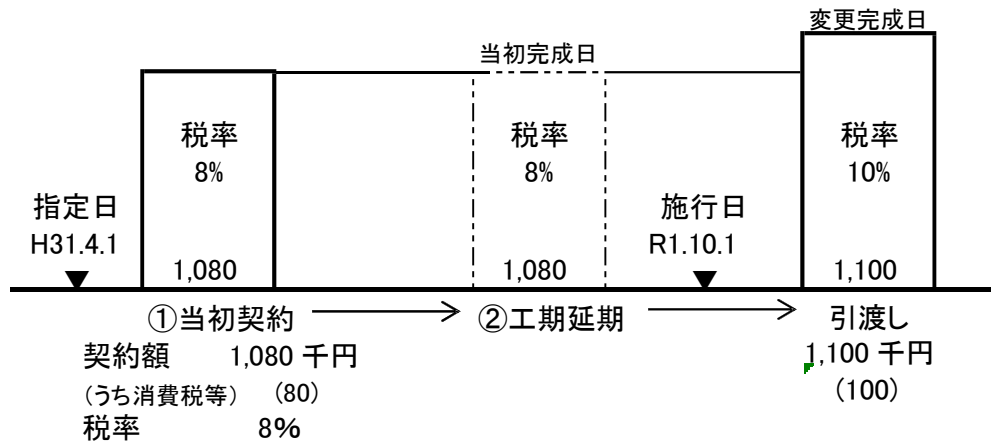
⑤平成31年4月1日以後の増額変更の変更理由が当初想定されていない追加工事等の場合  
例：当初工事を減額し、当初想定されていない工事等を追加



⑥平成31年4月1日以後に契約、令和元年10月1日以後引渡しの工事等  
・設計変更なし（変更契約については④と同様）



⑦平成31年4月1日以後契約、工期延期等により令和元年10月1日以後引渡しの工事等



・令和元年度の工事代金の支払い

債務負担 R1の出来高予定額…10%で計算



R1.9.30 以前に請求のあった部分払……………8%で支払 (差額は当該会計年度の出来高完成時)

→  $(R1 \text{ 出来高予定額} \div 110) \times 108 \times 0.9$

R1.10.1 以後に請求のあった部分払……………10%で支払

R1.9.30 以前に請求のあった前金払……………8%で支払 (差額は当該会計年度の出来高完成時)

→  $(R1 \text{ 出来高予定額} \div 110) \times 108 \times 0.4$

R1.10.1 以後に請求のあった前金払……………10%で支払